

分野		科目名		配当年次		開講期	
専門分野		国際看護・災害看護		3 年次		前期	
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無	
1 単位 (15 時間)		国際看護 4 時間		元訪問看護ステーション 保健師		有	
		災害看護 6 時間		病院 看護師		有	
		災害看護 6 時間		北海道災害看護支援 コミュニケーション		有	
授業 の 概要		国際的な視野から国際社会の健康問題の現状を学び看護師の役割について理解する。 災害各期に看護職が果たす役割、災害が健康へ及ぼす影響、災害看護の今日的課題について学ぶ。					
到達 目標		1. 国際看護の対象と看護、国際協力の仕組みについて学ぶ。 2. 災害看護の基礎知識と災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護について理解できる。 3. 災害時のこころのケアについて学ぶ。					
授業 計画		No.	授業内容			授業方法	備考
		1	国際看護の基礎－国際社会における健康問題の現状、			講義	保健師
		2	国際看護の基礎－国際協力、看護師の役割			〃	
		3	災害とは、要援護者への看護、災害中長期の看護と災害への 備え			講義	災害看護 支援
		4	避難所における看護			講義・演習	
		5	避難所における看護、クロスロードゲーム			演習	
		6	災害看護の基礎、定義と 7 原則			講義	病院 看護師
		7	災害時の心のケア、心理状態の変化			〃	
		8	トリアージ演習			演習	
		9					
		10					
		11					
		12					
		13					
		14					
		15					
評価		筆記試験、レポート					
参考 文献		三澤寿美、太田晴美：災害看護,学研,2018.					
備考		・実際の災害医療、看護実践場面の画像を見ることに不安がある学生は、事前に申出てください。 国内外の災害発生状況等により、 <u>授業スケジュールを変更する場合があります。</u> ・災害はいつ、どこで起こるかかわからないだけに日頃の備えが大切です。これまで学んできた学校					

	での知識と統合的に考えて授業に臨んでください。
--	-------------------------